

都市再生整備計画 フォローアップ報告書 豊洲地区

平成28年12月

東京都江東区

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指 標		単位	従前値	目 標 値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
					評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	豊洲文化センターにおける各種事業実施回数	回/年	363	400	600	確定		○	あり	644	平成28年10月	○		施設の整備により事業実施会場の機能性が向上し、住民にとってより使いやすい環境が整備され、利用回数も増加した。
指標2	豊洲駅周辺の放置自転車台数	台	144	96	63	確定	●	○	あり					豊洲駅の地下に2,000台収容の自転車駐車を整備したことにより、放置自転車台数が大幅に減少した。
指標3	東京メトロ有楽町線豊洲駅の1日平均乗降人員数	人/日	138,876	170,000	192,000	確定		○	あり	200,533	平成28年10月	○		豊洲駅周辺の環境に配慮したまちづくり、文化センター・自転車駐車場の整備、コミュニティサイクルの普及などの結果、豊洲の住・働・生活環境が向上し、豊洲に住む人及び豊洲を訪れる人が増加した。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指 標		単位	従前値	目 標 値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
					評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	豊洲地区における避難所・避難場所の認知度	%	66.1		72.3	確定			72.9	H28年3月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	防災倉庫の設置により今後更なる認知度の向上が見込まれる。
その他の数値指標2						確定				H 年 月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3						確定				H 年 月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標4						確定				H 年 月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4ー③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5ー③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	豊洲文化センターにおける各種事業活動の継続	講座等のイベント内容及び施設のPRについて、これまでの区報・区ホームページによる周知方法に加え、フェイスブックによる情報発信も開始した。	区民が様々な情報を知る機会が増え、区民の文化の高揚と地域コミュニティの交流・振興に寄与することができた。	
	安全安心なまちづくり	町会・自治会等を母体とする自主防災組織の活動を援助する「民間防災組織育成事業」を実施した。	平成27年度から28年度にかけて、豊洲地区において災害協力隊が1団体増えた。	事業を継続し、更なる自主防災組織の増加を目指す。
	環境まちづくり協議会の組織強化	環境に配慮したまちづくりを推進するための「豊洲地区環境まちづくり協議会」において、エリアマネジメント協議会設立に向けた検討がおこなわれた。	構成員である地権者や区等で検討を重ね理解を深めた。	引続き検討し、平成28年度中の設立を目指す。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	潮風の散歩道の延伸	交差する道路(橋)により遮断されていた散歩道について、道路の下を通れるように整備した。	散歩道の利用者が交差道路(橋)を横断する必要がなくなり利便性が向上した。	
	こどもが安心して暮らせる環境づくり	豊洲地区の学童クラブ1カ所の設備改修をおこなった。	こどもたちの生活環境が向上した。	他の学童クラブについても改修を継続する。
	放置自転車の解消	平成28年3月に、秩序ある安全で快適な自転車利用環境の構築を目的とした「江東区自転車利用環境推進方針」を策定した。	自転車マナーの普及啓発、自転車通行空間の整備、自転車駐車場の整備等に取り組んだ。	今後、PDCAにより検証・改善を繰り返し、放置自転車の解消並びに自転車環境の整備に努める。

事後評価シート 添付様式5ー③から転記

様式4ー④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項